

School Life Report

スクールライフレポート

福山研究室
加藤 三香子



皆さんこんにちは。今日は、私の日常についてお話したいと思います。

私が所属する福山研究室は毎朝9時半からミーティングがあり、連絡事項やその日の予定の報告をします。その後実験やデータ整理、学会の発表準備や論文執筆等を行います。

私は現在、深紫外 LED に用いられる結晶材料を作製する研究を行っています。昨今では白熱電球に代わる LED が普及していることもあり、LED には馴染みがあると思います。深紫外 LED とは、可視光よりも波長の短い光を発するものです。蛍光灯の代替や医療分野等、幅広い活用が期待されています。私は、その深紫外 LED の基板材料として期待されている窒化アルミニウムという物質を、新しい手法で作製することを試みています。

“新しい手法”と言っているくらいですから、この研究は、世界中でも私しか行っていません。そのため上手いかない時の苦しみもありますが、それ以上にワクワクがあります。実験条件を変えてみたら何が起きるのか、仮定通りの結果が得られるのか。また、見落としてしまいそうな小さな変化に気付き、そこから重要な手掛かりを得た時は、研究の面白さを感じます。

このような研究成果は、国内外の学会で発表しています。多元研には海外の学会で発表する学生に対する奨学金制度があり、私もその制度を利用して、大学院2年の夏にロシアのサンクトペテルブルクで行われた国際学会に参加しポスター発表を行いました。写真はその時のものです。準備には相当苦労しましたが、世界中の研究者とディスカッションすることは非常に刺激的でした。自分の研究について「Interesting!」とってもらえると、喜びと共にやりがいも感じます。また、世界中に繋がりが出来たことも貴重な経験となりました。

私は学部時代にはラクロス部に所属しラクロス漬けの日々を送っていたこともあり、今も休日はラクロスをして過ごすことが多いです。学部生にラクロスを教えたり、自分自身もラクロスの試合に出場したりしています。研究が忙しい時は土日にも研究室に籠ることもありますが、休日はなるべく外に出て仲間たちと体を動かし、リフレッシュするように心掛けています。そうすることで、月曜日からまた研究に集中出来ると思っています。

大学生活は、自分自身でどんな風にも築くことが出来ます。勉強に力を入れるのも、課外活動に力を入れるのも、本人次第です。学生生活でしか出来ないことを十分に楽しんで、充実した学生生活を送ってください。

ラクロス部は現在総勢60名近くいます。
写真は、東北地区のリーグ戦で優勝した時のものです。

